

DISCLOSURE

2024.3

事業のご報告 第55期

2023年4月1日～2024年3月31日



表紙の風景

渋谷駅周辺の様子(2024年5月)

西武信用金庫

“

「この1年(2024年度)を“普通の年”にはしてはいけない」

”

皆さまには、平素より格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。2023年度にスタートした中期経営計画は、従来とは考え方を変えたものとなりました。数値による計画を廃止し、進むべき道や時代が変わっても変えない、ありたい姿を“ことば”で示し、『人に地域に未来に“やさしい”金融機関』をパーパスとしました。これまで誰も経験したことのない変化の只中であって、先行きが不透明な時代だからこそ、当金庫が目指す姿、言わば“あるべき姿”を明確化することが大切であると考えました。そこで名称を中期経営計画から「中期経営ビジョン」としました。

また、お客さまのお話をよくお聴きし、各営業店がご要望や課題解決に即した活動に徹するため、従来、本部が決めていた数値目標設定方法を改め、各担当者が自分で考え決定することといたしました。

4月、閉館直前の中野サンプラザホールにて、役職員大会を21年ぶりに開催し、「中期経営ビジョン」についての理解を深め、パーパスへの共感を育む機会としました。5月に開催した「第17回東京発!物産・逸品見本市」では、5日間の2部制で89の事業者さまに出展いただきました。11月には宿泊旅行を4年ぶりに復活させ、427名のお客さまと北陸地方を訪ね、地元の皆さまからの手厚い歓待をいただくなか、お客さま相互の交流

を深めていただきました。さらに「第23回ビジネスフェア」を開催。デジタルとアナログを融合させ、当日は3,253名のお客さまにご来場いただきました。2月には明治座にて西武年金友の会「観劇会」を再開し、1,334名のお客さまに楽しい時間を過ごしていただきました。また、地域での日常的なつながりを深める「西武会」や、若手経営者の会「西武ニューリーダーズクラブ21」等の活動も活発化いたしました。

さらに、昨年度発足した女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」の活動を本格的に始動させたほか、老舗企業のサステナブルな経営理念や手法を発信する「西武100年企業の会」、今までにない技術やビジネスモデルで、将来の産業を担うことが期待されるスタートアップ企業を支援するプラットフォーム「TOKYO Startup Nexus」、福祉や子育て、障がい者支援等の社会課題の解決に取り組む事業者の皆さまの相互扶助の場「地域協創プラットフォーム」を発足させ、つながりを深める取り組みを始動しました。

一方で、SDGs専門家やファンドCEO経験者、ホテル業界出身の方、企業再生コンサルタント、報道機関等、多様な経験のある方々のダイバーシティ採用や、アルムナイ採用を実施。多くの職員がインクルーシブに活躍できる素地を確立しました。また、職員が安心して長く働くことのできる人的資本経営にも注力し、中途退

職者が大きく減少する等の成果も表れています。

こうした取組みの結果、2023年度も当期純利益79億円、自己資本比率13.84%、不良債権比率2.04%と、引き続き、堅調な業績を堅持することができました。これもひとえに地域の皆さまのご支援の賜物と心より厚く御礼申し上げます。

時代は大きな転換点にあります。

戦争による世界分断や中東情勢は緊迫の度を増しており、資源高、原材料高は簡単には元に戻らない状況にあります。さらに円安により、輸入品価格は高騰しこの流れは当面続くと予想が聞こえてきます。3月には、日本銀行によるマイナス金利政策が変更され、“金利のある世界”へと移行しました。加えて、人口減少社会の到来による人手不足、賃上げへの対応、さらには“2024年問題”ともいわれている物流・運輸業界の労働時間規制、また、DX化の急速な進展や脱炭素への対応等、乗り越えなければならない課題が山積しており、いずれもが20世紀にはなかった問題ばかりです。

おそらく、2024年度は「あの時がターニングポイントであった」と、20年、30年後の人々が語るような節目の1年になるのではないのでしょうか。今年取組み次第で将来の姿が大きく変わってしまう、私たちは、言わばその分岐点に立っています。

かつて、産業革命や明治維新等、社会に大きな変革が訪れ、経済構造や生活スタイルが変貌し、人々の不安が拡大するなか、信用金庫の原点である「協同組合」

は生まれました。「みんなで力を合わせて良い地域を創ろう、変化に対応しよう」と考え、支え合いました。そして、今、再びその時が訪れたのかもしれませんが。

こういう時だからこそ、2024年度は「この1年を“普通の年”にはしてはいけない」をスローガンに、役職員を挙げて、地域のお客さまを面的に下支えする活動に従来にも増して邁進してまいります。

「協同組合」として30年にわたり実施してきたお客さま支援活動をさらに進化させながら、整備した様々なプラットフォームを最大限に活用することで、地域の皆さまのお役に立つ『人に地域に未来に“やさしい”』取組みをこれまで以上に強化、実践してまいります。

引き続き変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月

西武信用金庫
理事長

高橋一朗



理念

● 基本理念

『人間主義』=人がすべて

『人間主義』とは、役職員・社員一人ひとりが組織の中で個性と能力を最大限に発揮し、地域のお客さまとのつながりを深めて共に発展する、すなわち、人が経営のすべての原点であるという考え方です。

● 経営理念

1

社会的責任を
果たすために健全な
経営をします

2

お客さまへの支援活動を
通じて地域社会の
発展に貢献します

3

一人ひとりの個性と
能力を最大限発揮できる
職場とします



中期経営ビジョン

当金庫は、①「計画」から“ビジョン”へ、②「3年」から“5年”へ、③「数値」でなく“ことば”で、をコンセプトにバックキャスティング思考で中期経営ビジョン2023-2028を策定しました。パーパスに「人に地域に未来に“やさしい”金融機関」を掲げ、地域やお客さま、役職員同士の対話や協創を促し、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

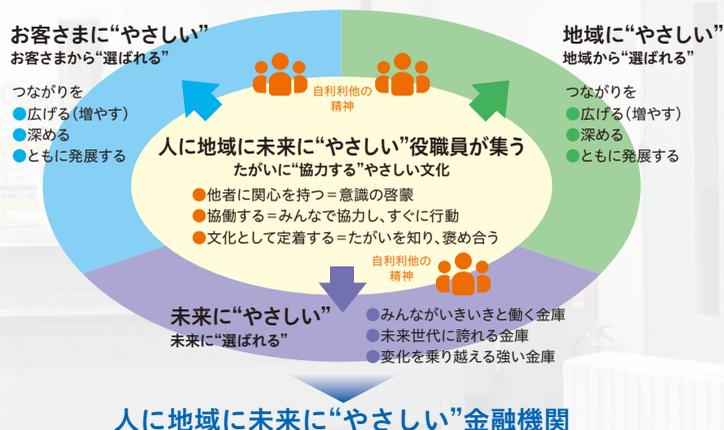
●期間：2023年4月～2028年3月（5ヵ年計画）

中期経営ビジョン2023-2028

「人に地域に未来に“やさしい”金融機関」について

メインテーマにある“やさしい”は、私たち信用金庫のルーツである協同組合の理念に基づき、他者にやさしくなることが他者から選ばれ必要とされる存在になるという私たちの意志です。そのやさしさの方向を「お客さま」「地域」「役職員」「未来」という4面で深掘りすることで、5年後にありたい姿を示し、その姿を実現するために様々な取組みを計画・実施・検証しながら業務運営してまいります。

さらに、本中期経営ビジョンの策定および浸透にあたっては初めての試みとして若手職員の意見交換会等も実施し、完成形はもちろんのこと、策定から実施のプロセスもこれまでにないものとなりました。



西武信用金庫概要

当金庫は、東京都(島しょ地域を除く全域)および埼玉県・神奈川県の一部を営業地域として、地域企業や住民の皆さまの繁栄を希求する協同組織金融機関です。

地域の皆さまからご預金をお預かりし、地域経済や事業の継続的な発展、より良い暮らしのための資金需要にご融資としてお応えするほか、地域の皆さまの多様な課題を解決するためのコンサルティング機能発揮に努める等、地域の持続的発展に資する活動を展開しています。



事業支援



お客さま

資産形成
管理支援

ご融資

コンサルティング



西武信用金庫 2024年3月31日現在

設立年月日	1969年(昭和44年)6月30日
本店所在地	東京都中野区中野2-29-10
預金残高	2兆2,441億円
貸出金残高	1兆5,146億円
出資金総額	240億円
出資会員数	100,285人
当期純利益	79億円
コア業務純益	106億円
自己資本比率	13.84%
不良債権比率	2.04%
店舗数	76店舗
常勤役員数	1,189人

●JCR格付
2023年9月取得

A+ [安定的]

当金庫は(株)日本格付研究所(JCR)より、長期発行体格付として「A+」の評価を得ております。

*JCR格付は1年ごとに
見直しが行われます。

街づくり支援



専門家

- 国や都・県、大学等、公的連携機関
- 税理士や中小企業診断士等
- 西武しんきんキャピタル株式会社

ご預金

SEIBU
西武信用金庫



連携

Contents

ごあいさつ	1
西武信用金庫のビジョン	3
西武信用金庫概要	5
トピックス	7
業績ハイライト	15
財務諸表 / 役員等	19
店舗等一覧	21

本誌に記載の数値は、原則、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。したがって、項目ごとの合計等が一致していない場合があります。また増減・比率については、原則、表上・グラフ上の計数を基に算出しています。

発行 2024年6月
西武信用金庫
〒164-8688 東京都中野区中野2-29-10
☎ (03) 3384-6111 (代表)

トピックス

“ 2023年度は「人に地域に未来に“やさしい”」をテーマに、協同組合としての信用金庫の原点に立ち返り、お客さまや地域とのつながりをより一層強固なものとして、ともにより良い社会を創るよう努めました。 ”

Pick up 1 未来へ～持続可能な経営を支援し、地域全体で発展していく“つながり”を創出!

「西武100年企業の会」発足

当金庫のお客さまの中から創業100年を超える企業を組織化し、相互の親睦・交流と有益な情報の共有化を行うプラットフォームとして、「西武100年企業の会」を発足し、2023年6月22日に発会式、2023年12月5日に納会を開催しました。「西武100年企業の会」は、老舗企業のサステ

ナブルな理念や取組み、ノウハウを、本会を通じて金庫内外に発信し、地域経済およびお客さまの事業の継続性を高める取組みにつなげてまいります。



発会式



納会



顕彰状の贈呈

▶ 会員数：70社(2024年3月31日現在) ▶ 発会式 参加者数：47名 ▶ 納会 参加者数：49名

「TOKYO Startup Nexus」発足

社会課題の解決や経済成長に資するスタートアップ企業を支援するプラットフォームとして、「TOKYO Startup Nexus」を発足させました(2023年11月8日)。これまで行ってきた西武しんきんキャピタル株式会社(子会社)による20年以上に亘る直接的な支援と、スタートアップ企業向けの投資ファンドへの出資を通じた支援により得られたネットワークや知見を活用します。信用金庫を基点とした“つながり”と、協創を基軸としたスタートアップ企業の支援に取り組んでまいります。

▶ 発足イベント 参加支援団体数：76団体 参加者数：123名



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「地域協創プラットフォーム」発足

地域に欠かすことのできない福祉や子育て、障がい者支援等の課題を解決し、より良い地域づくりを目指して、「地域協創プラットフォーム」を起ち上げ、キックオフイベントを開催しました(2024年1月19日)。一社だけでは解決できない課題に対し、参加者同士が「集い」「知り合い」「力を合わせ」「協創」により、相互の事業の成長や地域の豊かさにつなげ“お客さま同士の相互扶助”の場を提供してまいります。

▶ 発足イベント 参加者数：60名



女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」本格始動

昨年度発足した女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」は、3回のワークショップと定期総会・新年会(2024年2月9日)を開催しました。ワークショップでは、会員の皆さまに現在の課題に対するアンケートを実施し、イベントの企画・運営を行い、同じ境遇のお客さま同士の対話や交流が生まれました。女性後継者さまに寄り添い、コミュニティの形成を行い、事業承継支援や経営・メンタル面の伴走支援を強化してまいります。

▶ 会員数：64名(2024年3月31日現在)

▶ 第1回ワークショップ「ロールモデルセッション」参加者数：29名

▶ 第2回ワークショップ「クラフトビールセミナー」参加者数：26名

▶ 第3回ワークショップ「グループディスカッション」参加者数：29名



トピックス

Pick up 2 ▶ お客さまへ①～お客さま一人ひとりの“つながり”を広げる！

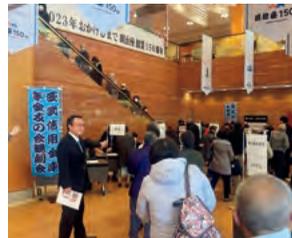
西武年金友の会各種イベント完全復活&国内旅行開催

新型コロナウイルス感染症により開催できなかった、年金をお受取りのお客さまを対象にした西武年金友の会3大イベント「日帰り旅行」「お笑い寄席」「観劇会」を4年ぶりに完全復活させました。また、2023年11月には北陸への宿泊旅行を実施し、427名のお客さまにご参加いただき、お客さま同士や営業店との親睦を深めることができました。その後、旅行で大変お世話になりました株式会社加賀屋さまに、能登半島地震復旧・復興支援として寄付を行いました(2024年3月18日)。今後もお客さまと営業店がつながる機会を設けてまいります。

- ▶ 会員数：81,404名(2024年3月31日現在)
 - 2023年度「日帰り旅行」参加者数：1,172名
 - 2023年度「お笑い寄席」参加者数：7,079名
 - 2023年度「観劇会」参加者数：1,334名
- ▶ 2023年度「国内旅行(北陸旅行)」参加者数：427名



国内旅行(北陸旅行)



観劇会



日帰り旅行



お笑い寄席



株式会社加賀屋さまへの
寄付金贈呈式



Pick up 3 ▶ お客さまへ②～時代に即した取組みで事業をサポート！

「第17回東京発！物産・逸品見本市」開催

毎年恒例の物産・逸品見本市は新宿駅西口広場イベントコーナーにて、初の5日間(2023年5月15日～19日)2部制で開催し、全89社・団体の飲食・食品製造業のお客さまにご出展いただきました。今年度は、特設サイト「物産・逸品Webモール」との同時開催のほか、老舗企業の伝統や想いを発信・販売する「老舗企業コーナー」やフードロス削減や低糖質素材の食品等を販売する「サステナブルコーナー」、地域の垣根を越えた8信用金庫からも、地元地域の美味しい逸品をご紹介します。また、当金庫と連携する大学・専門学校の学生さまが作成した各出展事業者さまの魅力発信する「オリジナルチラシ」(会場配布)や「グルメレポート」(特設サイト掲載)を活用し、お客さまのトップライン(売上高)引き上げをサポートさせていただきました。



バイヤー・サプライヤーとの
マッチング会



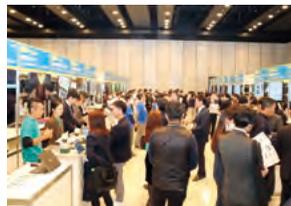
学生によるオリジナルチラシ

- ▶ 出展者・団体数：89社・団体 ▶ バイヤー・サプライヤー参加社数：23社 ▶ 商談件数：91件

「第23回ビジネスフェア」開催

地域の事業者さまのビジネスチャンス拡大を目的とした「第23回ビジネスフェア」を渋谷ヒカリエにて開催しました(2023年11月14日)。今回は「協創社会の実現へ」をテーマとして、225社・団体の皆さまに出展していただきました。出展ブースに動画モニターを設置して各出展者さまの魅力をPRしたほか、製品やサービスを実際に体験し、その魅力を知ってもらう「体験コーナー」を設けました。新たに「アテンドコーナー」を設置し、当金庫担当者がお客さまのビジネスマッチングをサポートしました。また、すべての事業者さまを対象とした「合理的配慮の提供の義務化(2024年4月)」を目前に、ビジネスシーンにおける障がいによる差別根絶の機運も高まってきたことから、障がいのあるキッズモデルを被写体とした「フォトコンテスト」を開催しました。1日限りの展示会ながら、ご来場者さま、イベント出展者さま等、340の投票をいただき、決定した3賞(オーディエンス賞・東京新聞賞・ベストフォトグラフ賞)の表彰式を行いました(2023年12月8日)。

- ▶ 出展社・団体数：225社・団体(226ブース)
- ▶ 来場者数：3,253名
- ▶ マッチング件数：2,734件



フォトコンテスト



フォトコンテスト表彰式



体験コーナー

「第2回西武オープンイノベーションピッチ」開催

企業間連携等のマッチングを目的として開催した「第2回西武オープンイノベーションピッチ」(2024年2月2日)は、2023年度は、ビジネスフェアから独立して開催しました。7社の企業さまが登壇してプレゼンを行い、296名の方にご参加いただきました。各社のニーズを受けた新事業は、イベント参加者との連携で事業化を図ってまいります。

- ▶ 登壇企業：7社
- ▶ 参加者数：296名



トピックス

Pick up 4 地域へ①～ともに生きる社会の創造をお手伝い!

「地域みらいプロジェクト」

毎年恒例となった当金庫の助成制度を活用した地域活性化事業「地域みらいプロジェクト」を実施しました。2023年度の助成金総額は2,925万円。助成金を活用した各地域のイベント等に若手職員が積極的に参加しました。

▶ 45団体61事業に2,925万円活動助成金贈呈

「地域みらい定期預金」

2008年から継続的に取り扱う当金庫の寄付型預金「地域みらい定期預金」を販売しました。

2023年度にご契約いただいた本預金の初回満期お利息の一部(ご契約者さまからの寄付金)は、2024年度の「地域みらい助成金」の原資となり、助成先(福祉事業等の街づくりNPO団体ほか)の活動の一助となります。

▶ 133億6,478万円ご契約

「地域みらい助成金」

2023年度の本助成金の原資は、前年度に販売した「地域みらい定期預金」の満期お利息の一部(ご契約者さまからの寄付金)と、当金庫の拠出金からなります。

2023年10月に助成先の募集受付を開始。一次・二次選考を経て2024年3月に開催した最終選考会で7つの団体への助成が決定しました。7団体の各事業(こども食堂や学習支援活動、自殺防止対策事業、障がい者社会活動支援事業等)に本助成金を活用いただきます。

▶ 7団体贈呈 助成金総額140万円



桜美林大学と老舗酒蔵による産学連携



募集期間:2023年7月3日~2023年12月29日



最終選考会および贈呈式(2024年3月6日)



行政・各自治体と連携した取組みを強化

地域活性化や産業振興への取組み、地域脱炭素や移住・定住の促進を図ること等を目的に、各自治体と協定締結し、積極的に連携しました。また「企業版ふるさと納税」を活用した寄付を通じて、地域経済の活性化を支援しております。



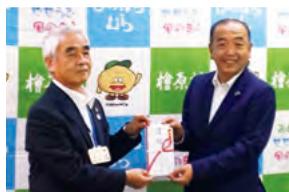
あきる野市と「地域経済活性化支援に関する協定」締結(2023年6月2日)



青梅市と「地方創生に関する包括連携協定」締結(2023年7月10日)



入間市と「地域活性化支援に関する協定書」締結(2023年12月21日)



檜原村に寄付(2023年8月25日)



東大和市に寄付(2023年10月16日)



羽村市に寄付(2024年3月15日)

▶ 2023年度各種連携・協定締結先自治体数：4自治体(2024年3月31日現在)

▶ 2023年度「企業版ふるさと納税」実施先自治体数：9自治体

3つの営業拠点を移転&リニューアルオープン

2023年7月18日に保谷支店がリニューアルオープン、2023年9月19日に渋谷東支店が移転&リニューアルオープン、2023年10月10日に渋谷営業部・三軒茶屋支店が移転&リニューアルオープンしました。保谷支店にはバリアフリートイレを設置、また渋谷東支店にはパウダースペースを新設しました。各店舗とも、地域のお客さまにとって今まで以上に

立ち寄りやすく活用しやすい店舗となるよう、また働く職員にも過ごしやすく、働きやすい店舗となるような環境づくりに努めました。今後も、お客さまとのつながりの場となる各拠点を、コミュニティスペース・憩いの場として積極的にリニューアルを図ってまいります。



保谷支店



保谷支店会議室
保谷支店
バリアフリートイレ



渋谷東支店



渋谷東支店
パウダースペース



渋谷営業部・三軒茶屋支店



渋谷営業部・三軒茶屋支店ロビー



ラッピングバス運行開始

関東バス株式会社との「包括的連携・協力に関する協定書」締結(2024年1月23日)により、住み続けられる街づくり、地域活性化に寄与する取組みの一環として、ラッピングバスの運行を開始しました。ともに、地域に欠かせない存在となるよう協力してまいります。当金庫の営業エリア内の2つの運行系統に限定バスが走っていますので、お近くにお越しの際は、ぜひ、ご利用ください。



西の風新聞リレーインタビュー連載中

株式会社西の風新聞社との共同企画により、「weekly news西の風」で、月に1回経営者のインタビューコーナー「Baton～未来へつなぐ～」を2024年2月から連載開始しました。営業店の職員が経営者の想いや展望をお聞きしています。経営や地域とのつながりのヒントになり、ひいては地域活性化に結び付けられるよう連載してまいります。



取材の様子

2023年12月に
Vol.4を
発行しました!



物語をつなぐ贈りもの手帖

当金庫職員が自分の目で見て、自分の口で伝え継いでいきたい、ものづくりの心が宿った地元のお店を、一冊の手帖にまとめて定期発行!

SEIBUの地域密着ストーリー



詳しくはこちら

エフエムたちかわ 「じもとしんきんラジオ支店」



詳しくはこちら



当金庫職員が、エフエムたちかわ(84.4MHz)で毎週金曜日20:00～20:30に地域や暮らし、ビジネスに関する情報を個性豊かにお届け中!

当金庫公式ホームページにて地域の皆さまと当金庫職員の心がよわすエピソードを、ブログ形式で定期的発信中!

1年間の主な出来事(2023/4/1~2024/3/31)

■事業支援 ●街づくり支援 ★資産形成・管理支援 ▲その他

- 4/1 ★「東京NEWスタイル(移住者専用住宅ローン)」取扱開始
- 4/3 ■「景気対策緊急支援融資」取扱開始(4/3~9/29)
- 4/7 ●「2023年度 地域みらいプロジェクト」始動 ◀ Pick up 4
- 4/20 ■明治安田生命保険相互会社・東京海上日動火災保険株式会社と「健康増進に関する連携協定」締結
- 4/26 ★「資産承継相談会」開催(4/26・7/26・10/26・2024/1/24)
- 4/26 ■「社会人の基本 ビジネスマナーセミナー」開催
- 5/12 ●「地域・社会課題解決ビジネス応援融資(S-wish)」取扱開始
- 5/15 ■「第17回 東京発!物産・逸品見本市」開催(5/15~5/19) ◀ Pick up 3
- 5/24 ■女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」第1回ワークショップ ◀ Pick up 1
- 6/1 ●「こどものみらい古本募金」寄付金額増額キャンペーン実施(6/1~6/30)
- 6/2 ●あきる野市と「地域経済活性化支援に関する協定」締結 ◀ Pick up 5
- 6/15 ▲西武年金友の会「日帰り旅行」 ◀ Pick up 2
(6/15・16・19・20・22・23・27・29・30・7/3・6・7・10・13・14)
- 6/22 ■「西武100年企業の会」発足 ◀ Pick up 1
- 6/26 ▲「第54期 通常総代会」開催
- 6/28 ■「健康経営・人材定着セミナー」開催
- 7/3 ▲「12thカレンダーアワード2023」募集開始(7/3~9/8)
- 7/3 ●「地域みらい定期預金」取扱開始(7/3~12/29) ◀ Pick up 4
- 7/3 ★「NISA」で始める資産運用 NISAキャンペーン!実施(7/3~2024/3/29)
- 7/7 ●エフエムたちかわ「じもとしんきんラジオ支店」放送開始
- 7/10 ●青梅市と「地方創生に関する包括連携協定」締結 ◀ Pick up 5
- 7/14 ■女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」第2回ワークショップ ◀ Pick up 1
- 7/18 ▲保谷支店リニューアルオープン ◀ Pick up 5
- 7/18 ■「エコアクション21相模原セミナー」開催
- 7/18 ▲「Hi-Co(高抗磁力)通帳」取扱開始
- 7/19 ★「iDeCoオンライン申込受付」取扱開始
- 7/24 ■「同業種交流会(金属加工関連企業)」3信用金庫(城南・足立成和・西武)合同開催
- 7/27 ■相模原市創業相談会」開催(7/27・8/3・24・9/7)
- 7/27 ●「フコクしんらい生命株式会社との共同寄付スキーム寄付金贈呈式」開催
- 7/28 ■「インボイス制度・電子帳簿保存法への対応セミナー」開催
- 8/1 ★「年金郵送調査WEB受付」取扱開始
- 8/1 ●「こどものみらい古本募金」信用金庫業界初となる独自キャンペーン実施(8/1~9/15)
- 8/18 ■「西武省エネ融資」取扱開始
- 9/1 ▲「Bank Pay、こたら送金サービス」取扱開始
- 9/9 ★「認知症予防セミナー」開催(9/9・11)
- 9/13 ▲「12thカレンダーアワード2023」選考会開催
- 9/14 ●「SDGs QUEST みらい甲子園」協賛
- 9/14 ■昭和女子大学ダイバーシティ推進機構「女性経営者に聴く我が社の人材育成方法セミナー」共催
- 9/15 ▲「日本格付研究所(JCR)格付」取得
- 9/19 ▲「渋谷東支店移転&リニューアルオープン」 ◀ Pick up 5
- 9/19 ■「迫る2024年問題への対応セミナー」開催
- 10/2 ●「地域みらい助成金」募集開始(10/2~12/1) ◀ Pick up 4
- 10/3 ▲「西武年金友の会「お笑い寄席」開催 ◀ Pick up 2
(10/3・5・17・30・11/7・8・16・27・28)
- 10/10 ▲「渋谷営業部・三軒茶屋支店移転&リニューアルオープン」 ◀ Pick up 5
- 10/20 ■東京都 中小企業制度融資「金融機関提案」融資(西武健康経営支援)取扱開始

- 10/24 ■「日の出町個別創業相談会」開催(10/24・31・11/7・21)
- 10/25 ■「建設業を営む事業者さま向けセミナー」開催
- 10/27 ■女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」第3回ワークショップ ◀ Pick up 1
- 10/31 ■東京都と信用金庫初の「サステナブルファイナンスの活性化に向けた連携協定」締結
- 11/2 ■「脱炭素・エネルギー問題対策セミナー」開催
- 11/6 ▲「国内旅行(北陸地方)」実施(11/6~12/2) ◀ Pick up 2
- 11/8 ■「TOKYO Startup Nexus」発足 ◀ Pick up 1
- 11/14 ■「第23回ビジネスフェア」開催 ◀ Pick up 3
- 11/14 ■「寄付月間賛同企画」実施
- 12/1 ●「こどものみらい古本募金」第2回信用金庫業界独自キャンペーン実施(12/1~12/29)
- 12/1 ■「独立行政法人 工業所有権情報・研修館(INPIT)知財総合支援窓口と包括連携に関する協定書」締結
- 12/5 ■「西武100年企業の会 2023年納会」開催 ◀ Pick up 1
- 12/8 ■「有事に備える BCPセミナー」開催
- 12/11 ■「2023年度 知財活用スチューデントアワード」開催
- 12/20 ■「新たなステージへの財務戦略セミナー」開催
- 12/21 ●入間市と「地域活性化支援に関する協定書」締結 ◀ Pick up 5
- 12/21 ★「さいたまNEWスタイル(移住者専用住宅ローン)」取扱開始
- 1/1 ●「なかのSDGsパートナー」登録
- 1/4 ★「金利優遇定期預金」取扱開始(1/4~3/29)
- 1/9 ■「令和6年能登半島地震 緊急支援融資」取扱開始(1/9~3/29)
- 1/9 ■「武蔵野市創業塾」開催(1/9・16・23・2/9)
- 1/12 ■「相模原市個別創業相談会 in 橋本」開催(1/12・19・26・2/9)
- 1/15 ●「こどものみらい古本募金」全店舗に設置
- 1/19 ●「地域協創プラットフォーム」発足 ◀ Pick up 1
- 1/23 ▲「関東バス株式会社と「包括的連携・協力に関する協定書」締結 ◀ Pick up 5
- 1/24 ■「マーケティング&電子商取引・物流セミナー」開催
- 2/2 ■「第2回西武オープンイノベーションピッチ」開催 ◀ Pick up 3
- 2/3 ■「杉並・中野で創業しよう!実践!創業セミナー」開催(2/3・10・17・24)
- 2/7 ■「ビジコンなかの 2023」最終審査会・表彰式開催
- 2/8 ▲「能登半島地震への復旧・復興支援に「企業版ふるさと納税」を活用した寄付実施(2/8石川県・3/6新潟県・3/7富山県)」 ◀ Pick up 5
- 2/8 ▲「weekly news西の風」(株式会社西の風新聞社)リレーインタビュー連載開始(毎月第2木曜日) ◀ Pick up 5
- 2/9 ■女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」定期総会・新年会開催 ◀ Pick up 1
- 2/9 ▲「当金庫ラッピングバス(関東バス株式会社)運行開始」 ◀ Pick up 5
- 2/13 ■東京都と「西武SDGs 私募債」を活用した環境寄附型私募債に係る連携に関する協定締結
- 2/22 ■「経営課題解決セミナー」開催
- 2/27 ▲「西武年金友の会「観劇会」開催(2/27・29) ◀ Pick up 2
- 3/6 ●「地域みらい助成金」最終選考会・贈呈式 ◀ Pick up 4
- 3/8 ■「令和6年度 中小企業向け補助金等及び価格転嫁サポートセミナー」開催
- 3/11 ■豊島区「としまビジネスサポートセンター」と業務連携・協働に関する覚書締結 ◀ Pick up 5
- 3/11 ▲「健康経営優良法人2024(大規模法人部門)」認定取得
- 3/15 ■「人材採用・定着セミナー」開催
- 3/18 ▲「能登半島地震復旧・復興支援として株式会社加賀屋さまに寄付実施」 ◀ Pick up 2
- 3/28 ▲「難民の就労支援プロジェクト」への寄付実施
- 3/28 ▲「悩みを抱える女の子の居場所提供プロジェクト」への寄付実施

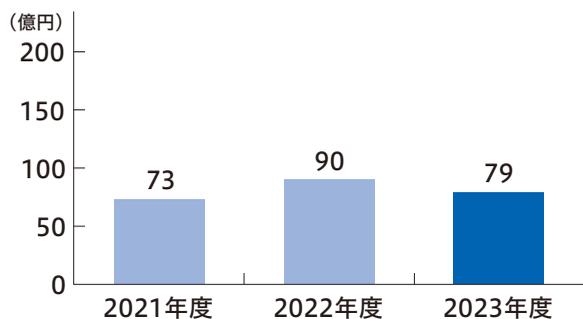
業績ハイライト

“ 当期純利益79億円、自己資本比率13.84%と堅調な業績となりました。 ”

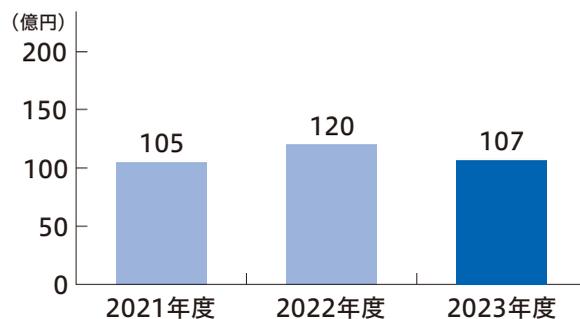
損益の状況

最終的な利益にあたる当期純利益は、79億円を計上しました。

● 当期純利益 79億円



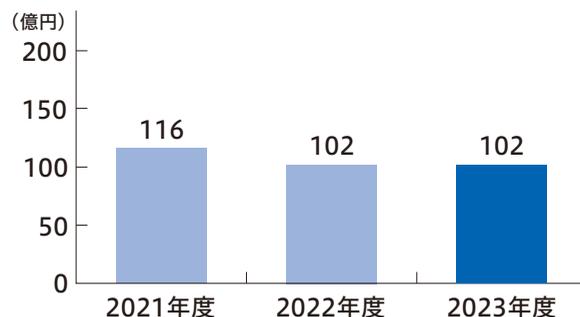
● 経常利益 107億円



● コア業務純益 106億円



● 業務純益 102億円



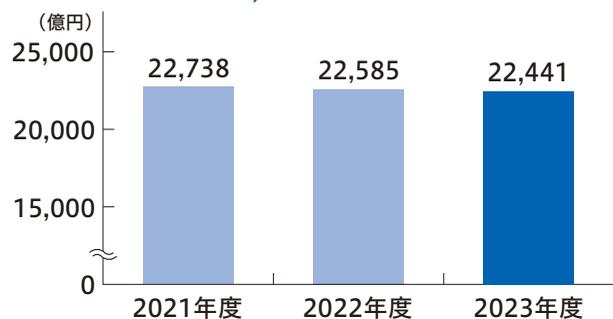
■ 業績の推移

科目	2019年度	2020年度
当期純利益	66	74
経常利益	107	111
業務純益	132	119
コア業務純益	157	143
預金残高	20,109	22,233
貸出金残高	14,981	15,759

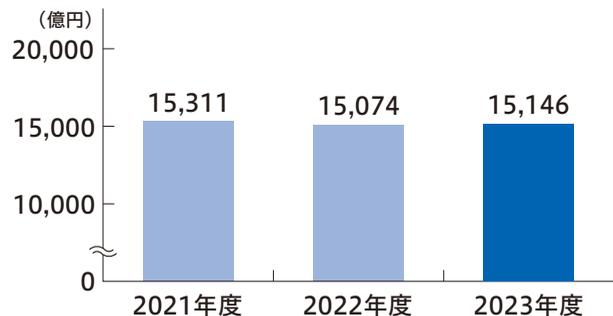
預金・貸出金の状況

預金残高は2兆円超、貸出金残高も1兆5千億円台を計上しました。

●預金残高 2兆2,441億円



●貸出金残高 1兆5,146億円



地域の皆さまへの還元状況

●地域の活動やイベントへの協賛・寄付等の金額



地域の皆さまへの還元は前年度の利益の1%程度を目指しています。

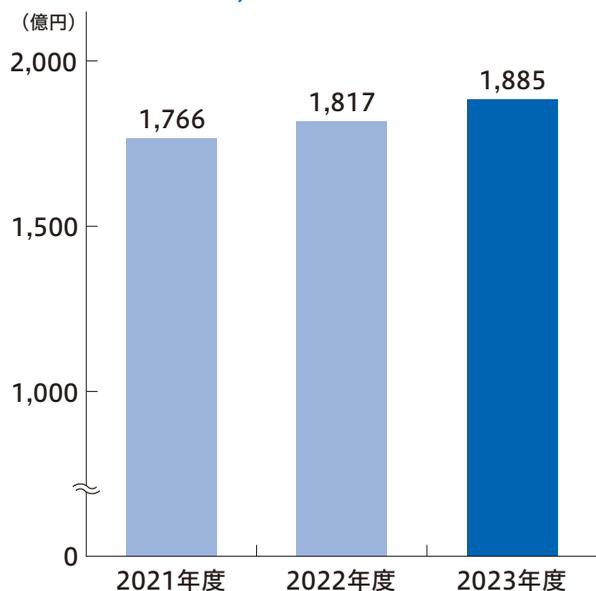
(単位:億円)

2021年度	2022年度	2023年度
73	90	79
105	120	107
116	102	102
128	119	106
22,738	22,585	22,441
15,311	15,074	15,146

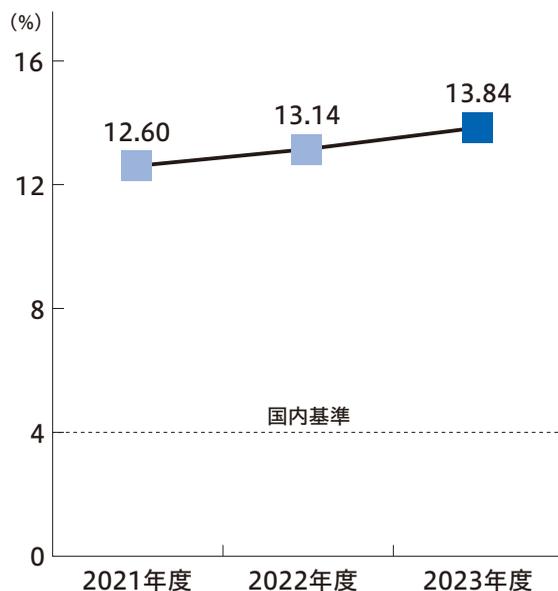
自己資本の額と自己資本比率の状況

自己資本の額は、利益等の積み上げにより1,885億円を計上しました。自己資本比率は13.84%となり、金融機関の健全性を示す国内基準の4%を大きく上回っています。

●自己資本の額 1,885億円



●自己資本比率 13.84%



■業績の推移

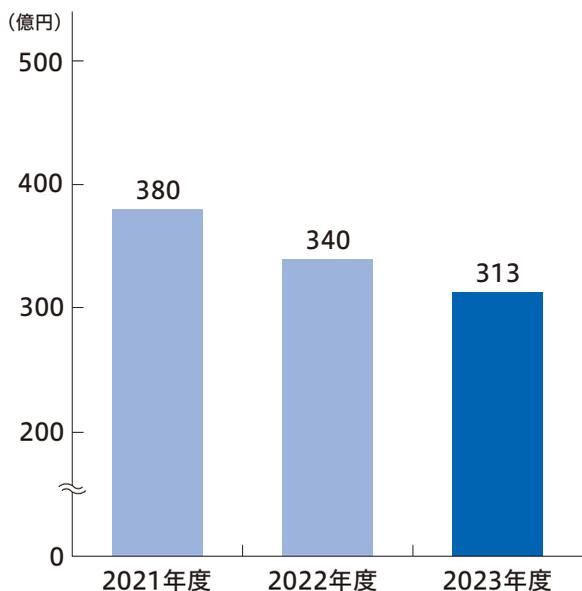
科目		2019年度	2020年度
自己資本の額 ^{*1}	(億円)	1,639	1,711
自己資本比率 ^{*1}	(%)	11.00	11.92
不良債権残高 ^{*2}	(億円)	284	300
不良債権比率 ^{*2}	(%)	1.78	1.82

*1 単体・国内基準 *2 単体・金融再生法開示債権

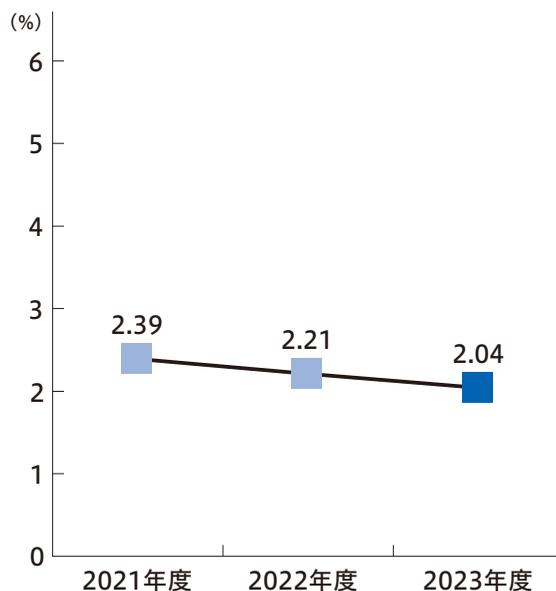
不良債権残高と不良債権比率の状況

不良債権残高は313億円となり、不良債権比率は2.04%と低水準を保っています。

●不良債権残高 313億円



●不良債権比率 2.04%



2021年度	2022年度	2023年度
1,766	1,817	1,885
12.60	13.14	13.84
380	340	313
2.39	2.21	2.04

財務諸表

●貸借対照表 (第55期 2024年3月31日現在)

資産の部		(単位:百万円)
科 目	金 額	
現金	12,591	
預け金	758,399	
金銭の信託	11,051	
有価証券	144,669	
国債	3,977	
地方債	593	
社債	5,956	
株式	12,005	
その他の証券	122,136	
貸出金	1,514,693	
割引手形	1,282	
手形貸付	18,359	
証書貸付	1,479,415	
当座貸越	15,635	
外国為替	95	
外国他店預け	95	
その他資産	15,452	
未決済為替貸	1,424	
信金中金出資金	9,895	
前払費用	113	
未収収益	2,058	
金融派生商品	1	
その他の資産	1,958	
有形固定資産	20,465	
建物	4,844	
土地	13,942	
リース資産	123	
建設仮勘定	267	
その他の有形固定資産	1,286	
無形固定資産	2,430	
ソフトウェア	1,815	
リース資産	10	
その他の無形固定資産	604	
前払年金費用	3,495	
債務保証見返	15,642	
貸倒引当金	△17,871	
(うち個別貸倒引当金)	(△4,707)	
資産の部合計	2,481,115	

負債の部及び純資産の部		(単位:百万円)
科 目	金 額	
預金積金	2,244,183	
当座預金	30,848	
普通預金	1,077,211	
貯蓄預金	6,983	
通知預金	2,011	
定期預金	1,101,342	
定期積金	11,566	
その他の預金	14,219	
借入金	14,277	
借入金	14,277	
外国為替	34	
未払外国為替	34	
その他負債	8,879	
未決済為替借	2,477	
未払費用	1,192	
給付補填備金	2	
未払法人税等	2,101	
前受収益	270	
払戻未済持分	20	
職員預り金	1,336	
金融派生商品	1	
リース債務	259	
資産除去債務	156	
その他の負債	1,061	
賞与引当金	1,142	
役員退職慰勞引当金	88	
睡眠預金払戻損失引当金	59	
偶発損失引当金	419	
繰延税金負債	1,314	
再評価に係る繰延税金負債	2,298	
債務保証	15,642	
負債の部合計	2,288,339	
出資金	24,007	
普通出資金	24,007	
利益剰余金	155,944	
利益準備金	23,942	
その他利益剰余金	132,001	
特別積立金	123,363	
(償却準備積立金)	(1,000)	
(地域みらいプロジェクト積立金)	(200)	
(固定資産圧縮積立金)	(533)	
当期末処分剰余金	8,638	
処分未済持分	△0	
会員勘定合計	179,950	
他所有価証券評価差額金	7,277	
土地再評価差額金	5,547	
評価・換算差額等合計	12,824	
純資産の部合計	192,775	
負債の部及び純資産の部合計	2,481,115	

*貸倒引当金には、正常債権に対する特別引当金(2023年度68億円)、特定賃貸不動産融資に対する特別引当金(2023年度32億円)、およびその他要注意先のうち、特定グループに対する特別引当金(2023年度18億円)が含まれています。

● 損益計算書 (第55期 2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位:百万円)

科 目	金 額
経常収益	35,116
資金運用収益	29,154
貸出金利息	25,396
預け金利息	1,094
有価証券利息配当金	2,494
その他の受入利息	169
役務取引等収益	2,551
受入為替手数料	1,141
その他の役務収益	1,409
その他業務収益	340
外国為替売買益	33
国債等債券売却益	1
その他の業務収益	304
その他経常収益	3,070
貸倒引当金戻入益	1,448
償却債権取立益	108
株式等売却益	767
金銭の信託運用益	599
その他の経常収益	146
経常費用	24,329
資金調達費用	714
預金利息	512
給付補填備金繰入額	0
借入金利息	192
コールマネー利息	3
その他の支払利息	6
役務取引等費用	1,173
支払為替手数料	296
その他の役務費用	876
その他業務費用	383
国債等債券売却損	278
国債等債券償還損	96
その他の業務費用	7
経費	19,546
人件費	10,066
物件費	8,614
税金	865
その他経常費用	2,511
貸出金償却	574
株式等売却損	1,451
金銭の信託運用損	3
その他資産償却	49
その他の経常費用	432
経常利益	10,786
特別利益	52
固定資産処分益	52
特別損失	56
固定資産処分損	30
減損損失	25
税引前当期純利益	10,783
法人税、住民税及び事業税	2,502
法人税等調整額	327
法人税等合計	2,830
当期純利益	7,953
繰越金(当期首残高)	685
当期末処分剰余金	8,638

● 剰余金処分計算書 (第55期 2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位:百万円)

科 目	金 額
当期末処分剰余金	8,638
積立金取崩額(固定資産圧縮積立金取崩額)	11
合計	8,649
剰余金処分額	7,782
利益準備金	64
普通出資に対する配当金(年3.0%)	717
特別積立金	7,000
繰越金(当期末残高)	867

■ 会計監査

第55期の貸借対照表、損益計算書及び注記(以下、「計算書類」という)並びに剰余金処分案は、信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、PwC Japan有限責任監査法人の監査を受け、計算書類については適正である旨、剰余金処分案については法令及び定款に適合している旨の監査報告書を受理しております。

役員等 2024年4月1日現在

● 役員

理事長(代表理事)	高橋 一朗	理事	谷 修 ^{*1}
専務理事(代表理事)	後藤 憲秀	理事	傳田 純 ^{*1}
常務理事	田村 康彦	理事	上村 協子 ^{*1}
常務理事	長澤 貴淑	常勤監事	明歩谷 秀邦
常務理事	小町 孝	監事	田村 半十郎
常勤理事	川越 富美雄	員外監事	高崎 孝夫 ^{*2}
常勤理事	内藤 巨		
常勤理事	原 健		
常勤理事	川津 美加子		

*1 信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事

*2 信用金庫法第32条第5項に定める員外監事

● 執行役員

坂本 常幸	永井 一成	山口 敬子
堀田 弘一郎	柳澤 敬之	明石 雅則

● 顧問等

顧問弁護士 山田 秀雄 顧問弁護士 佐藤 岳陽
 顧問弁護士 コンプライアンス顧問 郷原 信郎
 税務顧問 辻・本郷税理士法人
 会計監査人 PwC Japan有限責任監査法人

店舗等一覧 2024年6月現在

本・支店 (76)

東京都

本店・本部	中野区中野2-29-10	☎(03)3384-6111
鷲宮支店	中野区若宮3-16-11	☎(03)3330-2321
*1本町通支店	中野区本町2-46-2(中野板上セントラルビル2F・南)	☎(03)3362-1231
中野北口支店	中野区新井2-30-1	☎(03)3387-5161
*1薬師駅前支店	中野区上高田3-18	☎(03)3386-2181
東中野支店	中野区東中野5-3-5	☎(03)3368-0171
北新宿支店	中野区東中野5-3-5	☎(03)3368-0171
高田馬場支店	中野区東中野5-3-5	☎(03)3368-0171
神田支店	千代田区神田須田町1-8-4 陽友神田ビル2F	☎(03)3251-5111
日本橋支店	中央区日本橋3-1-2 NTA日本橋ビル2F	☎(03)5201-3011
虎ノ門支店	港区西新橋2-14-1 興和西新橋ビルB棟	☎(03)3580-2677
日テレ通り支店	港区西新橋2-14-1 興和西新橋ビルB棟	☎(03)3580-2677
新江古田支店	新宿区西落合4-25-8	☎(03)5988-5651
*2飯田橋支店	新宿区下宮比町3-2 日本精鉱ビル3F	☎(03)3269-5711
本郷支店	文京区本郷5-24-1 永島ビル3F	☎(03)3830-0431
中目黒支店	目黒区東山1-6-11	☎(03)3719-0611
渋谷営業部	渋谷区宇田川町3-5 Spark SHIBUYA2F	☎(03)6450-5681
三軒茶屋支店	渋谷区宇田川町3-5 Spark SHIBUYA2F	☎(03)6450-5681
千駄ヶ谷支店	渋谷区千駄ヶ谷5-18-18	☎(03)3341-4101
恵比寿支店	渋谷区恵比寿西1-20-2	☎(03)3461-6106
五反田支店	渋谷区恵比寿西1-20-2	☎(03)3461-6106
幡ヶ谷支店	渋谷区本町6-36-5	☎(03)3376-3321
原宿支店	渋谷区神宮前4-30-4 エムズクロス表参道6F	☎(03)3479-1111
渋谷東支店	渋谷区東1-25-4	☎(03)6712-6840
阿佐ヶ谷支店	杉並区阿佐谷北4-23-7	☎(03)3337-3221
荻窪支店	杉並区荻窪5-28-16	☎(03)3393-1521
浜田山支店	杉並区浜田山3-26-16	☎(03)3313-8201
久我山支店	杉並区久我山4-2-2	☎(03)3332-3301
杉並営業部 (暮らしの相談センター)	杉並区上荻4-29-15	☎(03)3301-7111
阿佐ヶ谷南支店	杉並区阿佐谷南3-32-18	☎(03)3391-7111
西荻窪支店	杉並区西荻南3-8-6	☎(03)3335-7111
下井草支店	杉並区井草1-1-1	☎(03)3394-2311
荻窪西口支店	杉並区上荻1-16-4	☎(03)3220-2111
池袋支店	豊島区南池袋2-28-13 KHK池袋ビル3F	☎(03)5955-3101
大泉支店	練馬区大泉学園町7-15-7	☎(03)3921-6711
北野支店	八王子市北野町545-3	☎(042)645-3241
檜原支店	八王子市檜原町629-1	☎(042)626-7911
八王子支店	八王子市八日町1-11	☎(042)620-3111
幸町支店	立川市幸町2-11-34	☎(042)537-3101

立川南口支店	立川市柴崎町3-5-15	☎(042)529-1311
武蔵境支店	武蔵野市境1-15-14	☎(0422)53-5011
吉祥寺支店	武蔵野市吉祥寺本町2-4-14	☎(0422)22-5141
三鷹支店	三鷹市下連雀4-17-9	☎(0422)47-3281
河辺支店	青梅市師岡町4-12-2	☎(0428)24-1171
千ヶ瀬支店	青梅市千ヶ瀬町4-327-2	☎(0428)24-1411
三ツ原支店	青梅市藤橋3-3-1	☎(0428)31-1581
府中支店	府中市宮町1-40 KDX府中ビル5F	☎(042)336-6001
拝島支店	昭島市松原町4-11-17	☎(042)541-1120
昭島支店	昭島市昭和町1-14-10	☎(042)541-3421
中神支店	昭島市中神町1169-1	☎(042)546-3211
柴崎駅前支店	調布市菊野台3-1-14	☎(042)482-8181
町田支店	町田市原町田3-7-13	☎(042)722-8031
小平支店	小平市学園東町1-4-29	☎(042)341-5131
花小金井支店	小平市花小金井4-33-8	☎(042)463-2711
東村山支店	東村山市栄町2-18-5	☎(042)391-0301
西国分寺支店	国分寺市日吉町3-24-40	☎(042)575-5811
福生支店	福生市福生768	☎(042)551-1211
牛浜支店	福生市牛浜95	☎(042)552-6611
東大和支店	東大和市狭山4-1394-1	☎(042)562-4111
桜街道支店	東大和市上北台3-452-17	☎(042)563-6711
東久留米支店	東久留米市本町3-10-8	☎(042)475-5311
村山支店	武蔵村山市本町2-91-1	☎(042)560-3421
羽村支店	羽村市羽東1-14-11	☎(042)554-4611
小作支店	羽村市小作台1-11-12	☎(042)555-0411
五日市支店	あきる野市五日市135	☎(042)596-1811
秋川支店	あきる野市秋川1-3-1	☎(042)558-1311
保谷支店	西東京市保谷町3-24-24	☎(042)462-3661
*1田無支店	西東京市保谷町3-24-24(保谷支店内)	☎(042)463-1111
瑞穂支店	西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎2228-1	☎(042)556-0171
長岡支店	西多摩郡瑞穂町長岡2-3-1	☎(042)557-2212
日の出支店	西多摩郡日の出町大字平井2031-1	☎(042)597-6911

埼玉県

狭山ヶ丘支店	所沢市若狭4-2487-11	☎(04)2949-3621
入間支店 (暮らしの相談センター)	入間市久保稲荷4-1-21	☎(04)2966-1511

神奈川県

橋本支店	相模原市緑区西橋本2-4-12	☎(042)700-6011
矢部支店	相模原市中央区矢部2-29-5	☎(042)786-1011

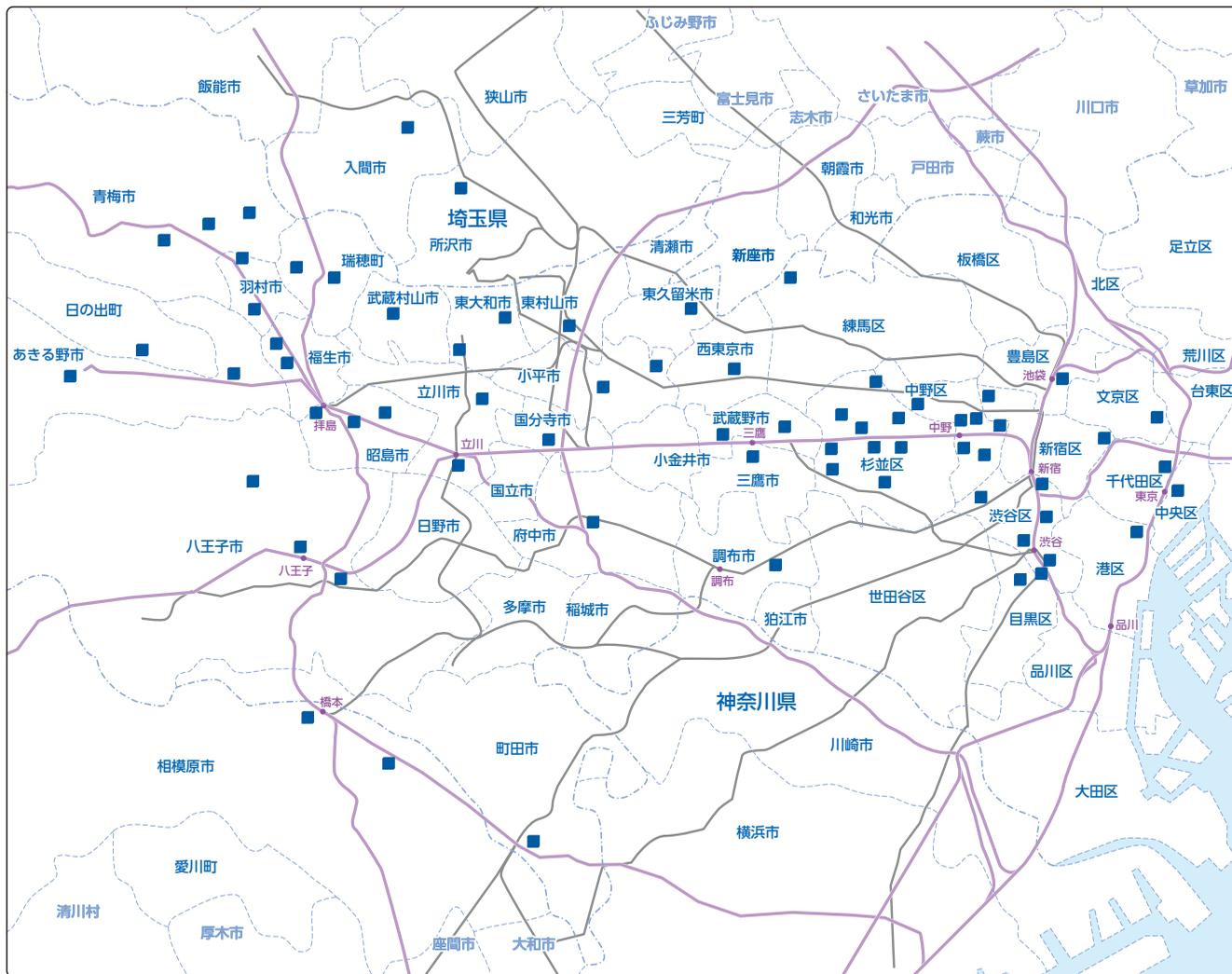
インターネット

東京プライベートネット支店

*1 本町通支店、薬師駅前支店、田無支店は、建替えリニューアルに伴い、一時移転中です。

*2 飯田橋支店は2024年7月8日より、新宿区新小川町1-8 こだまビル3Fへ移転予定です。電話番号の変更はありません。

●店舗地図



■営業地区

東京都(島しょ地域を除く)

埼玉県：所沢市、新座市、入間市、飯能市(旧入間郡名栗村を除く)、朝霞市、和光市、狭山市、日高市、川越市、鶴ヶ島市、入間郡毛呂山町、入間郡三芳町

神奈川県：川崎市、横浜市港北区、都筑区、鶴見区、相模原市、愛甲郡愛川町



東京都中野区中野2-29-10
Tel:(03)3384-6111〈代表〉



西武信用金庫は「21世紀金融行動原則」の署名機関です

2024年6月発行